

いわき市医療センターにおける患者受入れの制限等について

新型コロナウイルス感染症については、本市において、過去に類を見ない規模で感染が拡大しております。当センターでも、患者さんが入院した後に陽性判明する事例が複数確認されるなど、予断を許さない状況が続いています。また、今後の更なる感染拡大を見据え、感染症患者の対応にあたる医療スタッフを確保するため、病棟の一部を休止しなければならない状況も見込まれています。

これらを踏まえ、三次救急を含む必要な医療提供体制を維持するため、当分の間、次のとおり対応します。

1 当センターの診療体制について

(1) 新規入院患者受入れの原則中止について

全ての病棟において、急を要する場合を除き、新規入院患者の受入れを原則中止します。これに伴い、予定されている入院・検査等については、日程の変更をお願いする場合があります。

※ 該当する患者さんには、当センターから個別にご連絡します。

(2) 外来診療について

通常どおり対応します。

※ 発熱・せき等、新型コロナウイルス感染症を疑う症状のある方は、まずは発熱外来を受診してください。

(3) 救急患者の受入れについて

三次救急（重症患者の受入れ・分娩等）を含め、通常どおり対応します。

2 その他

- ・ 入院患者への面会は、医師が認めた場合を除き、禁止します。
- ・ 現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、家族等からの感染による医療スタッフへの感染も多数確認され、自宅療養等を余儀なくされていますが、今後についても、地域の中核病院として安心で安全な医療を提供するため、職員一丸となって対応していきますので、引き続き市民の皆様のご協力をお願いします。
- ・ 今後、診療体制に変更が生じた場合には、速やかにお知らせします。

令和4年8月12日

いわき市医療センター院長 相澤 利武